

社会科学習指導案

| | |
|------|------------------------------------|
| 日 | 時：平成24年2月17日（金）第5校時（13時15分～14時05分） |
| 学 | 年：中学部2年（13名） |
| 授業場所 | ：2年教室 |

1. 題材名

中国との全面戦争

2. 単元（題材）の目標

（1）中国への侵略により日本の発展を図ろうとする軍部が力を強め、国際的に孤立して行く経過を理解する。

（2）日本の侵略に対する中国の抵抗のようすや、国内の戦時体制の強化を理解する。

3. 単元（題材）の指導計画（全3時間）

| 時 | 主な学習活動・内容 | 主な使用機器 |
|-----|--|--------|
| 第1時 | 満州事変・国際的孤立・強まる軍部の力の3点について経過を理解し、理由や原因を調べる。 | IWB |
| 第2時 | 日中戦争について経過を理解し、理由や原因を調べる。 (本時2/3) | IWB |
| 第3時 | 強まる戦時体制について国民の立場で調べる。 | IWB |

4. 本時の目標

（1）日中戦争について原因や経過を理解し、抗日運動も知る。

5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

| | |
|-----------|--|
| 活用する場面 | ・導入 ・展開 |
| 活用する者〔目的〕 | ・生徒〔・個別学習 ・協働学習 〕 ・指導者〔・コンテンツ提示, 資料提示 〕 |
| 活用するコンテンツ | ・自作コンテンツ |
| 活用する機器 | ・IWB |

6. 本時の展開

| | 学 習 活 動 | 活用機器 (活用者) | 指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】 |
|-------------|---|---------------|--|
| 導 入 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">一斉学習</div> ① 前時の満州事変，2つの事件を中心にIWBに記入する。 | IWB（指導者，生徒） | 【自己制作コンテンツの活用】できるだけ多くの生徒が記入できるように支援する。 |
| 展 開 | ② 日中戦争 (1) きっかけと経過…南京事件にも触れる。 (2) その時，中国は…抗日民族統一戦線について理解する。 (3) 点と線の支配，米・英・仏・ソ連の援助…戦争の長期化に結び付ける。 | IWB（指導者） | 【自己制作コンテンツの活用】資料と指導者の話を効果的に混ぜる。 |
| ま と め | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">協働学習</div> ③ プリントの整理 | IWB（生徒・指導者） | 【自己制作コンテンツの活用】できるだけ多くの生徒が記入できるように支援する。 |
| 予 習 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">個別学習</div> ④ 戦時体制について教科書で重要語句を調べる。 | | 机間巡視 |

7. 本時の評価（評価の観点・観点別の評価を含む）

- (1) 日中戦争について興味と関心をもっている。
- (2) 日中戦争の長期化の理由と経過を理解しまとめることができる。

8. 準備物

教科書，学習プリント，IWB，デジタル資料（自作コンテンツ）